



長崎OMURA室内合奏団
「第14回長崎・第29回大村定期演奏会」

《公演中止》
のお知らせ

チケット購入の方
定期会員の方には払い戻しを
承っております。



パトネージュ倶楽部会員の皆様へ

新型コロナウイルスの感染拡大で思いもよらぬ事態が発生している今日この頃、皆様方如何お過ごしでしょうか。

このような時にこそ、音楽をはじめとする諸文化の活動が必要不可欠とは言うものの、緊急事態宣言まで公布されては手も足も出ず、残念ながら諸事業をキャンセルせざるを得ませんし、長期戦への覚悟も必要かと思われま

す。芸術活動は、衣食住のような生活の基礎的条件とは異なりますが、私たちの心を潤し暮らしを豊かにするという意味で、なくてはならない存在です。

しかし、この経験したことのない危機的状況のもとで演奏団体と演奏者のみでは解決でき兼ねる事態となっております。これまでご支援いただいた皆様には、厳しい状況の下ではありますが、従前にもまして強力なご支援をいただけます様、心よりお願い申し上げます。事態が好転した折にはより充実したコンサートをお届けできるよう一同精進してまいります。

芸術監督 村嶋 寿深子

NOCEを応援して下さる皆様へ

一寸先は闇。この言葉がまさにしっくりときてしまっている現在、将来に対する不安がこれほど大きいことは今までになかった、という人が多いのではないのでしょうか。

合奏団も今年から3年をかけて、近現代と古典派という2本の柱で定期公演を計画していました。特に5月定期ではこれまであまり取り組んでいない近代の作品を演奏する予定でしたので、来年に持ち越しとなったことは大変残念です。

ですが、落ち込んでばかりもいられません。次の公演がいつになるかわかりませんが、それでも個々人のスキルアップを怠るわけにはいきません。次に皆さんとお会いしたとき、更にレベルアップした演奏をお聴かせできる様、しっかりと準備しておきます。

また、マイナスな状況をマイナスと捉えるのではなく、こうなったからこそ出来る事・気付ける事があると思います。既にご覧になった方もいらっしゃると思いますが、最近では新しい試みとして、団員が各家庭で演奏した動画を合成し、インターネット上で公開するリモート演奏にも取り組んでおります。

こうなってみると、いかに芸術が日々の生活に活力を与えていたことかと実感します。いつになるかわかりませんが、次の公演には必ずお越しく下さい。芸術が爆発するはずですよ。

運営委員長 亀子 政孝 (コントラバス)



自宅 (NOCEメンバーが)
から演奏をお届けします!



#stayhome

#おらがまちのオーケストラ

#いつもの音楽

#おうちでがんばるあなたへ

#コロナに負けないで

#手を洗おう

#リモート演奏

#thankyou

- ▶ ユーチューブ ▶ フェイスブック
- ▶ インスタグラム ▶ ツイッター

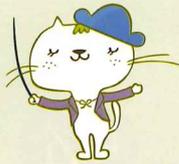


長崎OMURA室内合奏団 で検索!

演奏内容(曲目)

- ♪ 第1回『大村音頭』4月12日(日) 公開済み
- ♪ 第2回『長崎は今日も雨だった』4月20日(月) 公開済み
- ♪ 第3回『Nagasaki Green and Blue』4月26日(日) 公開済み
- ♪ 第4回『ラデツキー行進曲』5月4日(祝) 公開予定

ご来場
ありがとう
ございました!



Look back upon NOCE

～2020年1月から2月までの演奏活動を振り返って～



長崎OMURA室内合奏団鳥栖公演

1月25日(土) 鳥栖市民文化会館大ホール



鳥栖公演を振り返って

フツベル鳥栖ピアノコンクール2018のフツベル部門優勝者荒井玲奈さんとピアノ協奏曲、ジュニア部門優秀者田代桜さんとピアノ三重奏、2つの共演を楽しんでいただきました。これからさらに羽ばたくお二人とまたどこかで共演できたら嬉しいです。



Valentine♡Concert

2月14日(金) 長崎インターナショナルホテル・ラクア



バレンタインコンサートを振り返って

200名近いお客様が素敵なディナーとワインを楽しみながらNOCEの生演奏をたっぷり聴いていただいた至高のひと時でした。来年も開催します。ご期待ください。



ホテル日航ハウステンボス ランチタイムコンサート

ホテル日航ハウステンボス内 レストラン ラヴァンドル



毎月
第2水曜日
開催



1月8日(水)



2月12日(水)



しまの夢飛行コンサート in 吉岐

2月18日(土) 吉岐の島ホール(吉岐文化ホール)



吉岐コンサートを振り返って

市立石田中学校教諭の松尾優花さん(写真中央)と共演しました。島では弦楽の生演奏はなかなか聴く機会がないとのことで、地元の皆様も大変喜んでくださいました。リハーサルや本番の間には、吉岐の美味しいものや名所も堪能いたしました。吉岐のみなさんには大変お世話になりました。ありがとうございました。



しまの夢飛行コンサート in 対馬

2月16日(日) 対馬市公会堂



対馬コンサートを振り返って

対馬出身の梅野衣央梨さん(写真右から4番目)と子どもたちと一緒に共演しました。趣ある素敵な公会堂での演奏でした。天候の影響で帰りの飛行機が無事に飛ぶか…空港でハラハラ待っていた時間も今となってはよき思い出です。対馬のみなさんには大変お世話になりました。ありがとうございました。



室内楽シリーズvol.13

2月22日(土) カトリック水主町教会



室内楽シリーズを振り返って

NOCEの室内楽シリーズは、メンバーにとって音楽創りの原点です。回を重ねる毎に磨かれるアンサンブルの機微は、聴いてくださる皆様にとってもきっと素晴らしい体験になると信じています。一期一会の音楽との出会いを求めて歩む、私達の心を感じていただければと思います。

アーティストックアドバイザー 松原 勝也



「音楽のあふれるまちづくり事業」大村市成人式

1月12日(日) シーハットおおむらメインアリーナ



【お詫び】

3月以降に予定されていたコンサートは、新型コロナウイルスの感染症の拡大防止などの観点から中止(延期)となりました。

- 〈中止〉 3月 5日(木) 長崎リハビリテーション学院卒業式
- 〈中止〉 3月11日(水) ホテル日航ハウステンボス「ランチタイムコンサート」
- 〈中止〉 3月20日(祝) ～オーケストラの日2020～美術館コンサート
- 〈延期〉 6月 6日(土) 幸運トラック創業70周年記念コンサート
楽しっく！クラシック！

♪ 音楽と私

私は幼少の頃、とある先生にフルートを習っていました。幼い頃なので、正直、音楽が楽しいのではなく先生と遊んでいる気になっていたんでしょうね。中学生になった頃、先生がご家庭の事情で県外に転居が決まり、練習してできた時、自慢する先生がいなくなったことで、自然と音楽との関りが少なくなりました。奏者としての私はここまででしたね(笑)。

私の職場であるホテル日航ハウステンボスでは、毎月1回コンサートを開催しています。はじめはロビーでのコンサートでした。ホテルのロビーは、奏者にとって音の反響がとても心地いらしく、団員さんでだけではなく、ロビーでの演奏を希望する地元の演奏家の方からの問い合わせもかなりありました。音楽に関わることで、地元の方との和の広がりを実感しました。今は形を変えレストランラヴァンドルによるランチタイムコンサートになっています。

「長崎OMURA室内合奏団」の月1回のコンサートの担当をしている私は、とてもラッキーな職場環境だと思っています。

す。毎回、生演奏を拝聴し、演奏後の団員さんとする食事タイムをいつも楽しみながら仕事をさせていただいています。

月に1回でもさすがに5年以上も続けていると多くの団員さんと仲良くさせていただいております。音楽をする・聴く目的、目標、楽しみ方は人それぞれだと思います。私たちが行っているコンサートも、決して垣根が高いものではなく音楽を身近な存在だと思っていただける機会だと思っています。長崎には、プロなのに(いい意味で)こんなフレンドリーな団員さんがいて、音楽を分かりやすく楽しませてくれる「長崎OMURA室内合奏団」のような団体が存在しますが、他の地方ではありえないことです。これからも、この環境を大切に育てて地元貢献できる会社・社員でありたいものです。



かとう まさかず
加藤 正和

(ホテル日航ハウステンボス
業務部 広報企画グループ
グループリーダー)

新連載

ひと
あの団員に
会いたい!

第2回

Bravo!
ブラボーノーチェ
NOCE



私、誰よりも
周りの人に恵まれて
いるんです!

いけちこと
ファゴット 池田祐希さん
いけだ ゆき

▶ ファゴットとの出会いは身長の問題?

私とファゴットとの出会いは桜馬場中学のオーケストラ部、中学2年生のときでした。その頃は楽器の名前も知らなくて、ただ背が高いからという理由だけで、「池田、ファゴットね」と先輩からこの楽器に回されました(笑)。それからずっとファゴットです。今となればほんとよかったです。性格もちょうど楽器に向いていたかなと思います。なかなか主役にはならない楽器ですが、みんなのことを下で支えたり、でもアンサンブルにはなくてはならなかったりして、そういうところがおもしろい楽器だなと思います。

▶ 室内合奏団に入団するきっかけは?

大学3年生のときにOMURA室内合奏団の五島と韓国の公演があったんですけど、(指導してくださっていた)種口敬明先生が乗れない(参加できない)ということで、そのとき先生が「いけちを乗せよう」と言ってくださいました。上手い人達の合奏団の中に入って演奏して、「わあこんな世界があるのか!」と衝撃を受けて、この世界で生きていきたいと思いました。それからしばらく合奏団の裏方をして、小山大作先生が団員をお辞めになるというタイミングで、種口先生と小山先生が私を推薦してくださって、合奏団

に入るようになりました。ほんと私は誰よりも周りの人に恵まれているんです!

▶ 今後の抱負

個人的には小さな目標をクリアして、いつも前に進んでいたい。出会った人に恩返しをしたい。私よくばりなんです(笑)。合奏団では、NOCEが発展するために自分の出来ることをどんどんやりたいと思っています。



個人活動:リコーダー(種口敬明さん)とファゴットとピアノ(内田誠さん)とのユニット「プリコット」を結成、県内外で演奏活動中。

池田祐希さんのデータファイル

子どもの頃になりたかった職業:定番の花屋やピアノの先生。小学校時代はキャラクターデザイナー。小学校の終わり頃から小学校の先生。

10年後のあなたは?:今よりも演奏に磨きがかかっていたい。ファゴットを広めるために出来ることをやりたい。いろんな方々から得たものを10年後には還元したい。

座右の銘:人との出会いと縁を大切に。周りの人に感謝の気持ちを忘れない。

ご支援ありがとうございます (3月31日) 法人会員数 62件(+1件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。
現在) 個人会員数 174人(-1人) 周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集
後記

桜がこんなに綺麗だなと感じた春は初めてかもしれません。このたび編集委員を卒業することになりました。約3年間でしたがお世話になりました。次からは、中原くんにもトントンタッチです。今は世界中のみんなが早く安心して生活できますように願います♪(ちほ)

コロナウィルスが猛威をふるっています。数々の公演等が自粛となる中、自分に出来る事はなんだろうと考える日々です。またみんなであつて演奏できる日が少しでも早くなりますように。皆様もご自愛ください。(いけち)

一人ひとりの命を大切に、互いの困難を乗り越えましょう。一日も早くコロナ感染が終息し、コンサート会場に笑顔があふれますように。どんな時も編集でNOCEをフルスイング応援!(オガナリヨ)